

ミクロものづくり大学

「音響・振動技術セミナー」（第12回岡山振動音響技術研究会）

開催のご案内

岡山県では、県内企業のものづくりの高度化を支援する「ミクロものづくり岡山創成事業」に取り組んでおり、その一環として、「ミクロものづくり大学」と銘打ち、講習会等を開催しております。今回は、岡山振動音響技術研究会との共催により「音響・振動技術セミナー」を開催します。

産業用機械や輸送機器など様々な製品において、低騒音対策が施され、「静か」なことがあたり前の性能となってまいりました。しかし、低コスト化のための低剛性化、軽量化等により、機械は容易に振動し、音を発生し易くなっております。また、自動車のEV（電気自動車）化では、主たる騒音源であったエンジンがなくなることでそれ以外の音が気になり始め、新たな対策技術が必要となっております。

このような背景を踏まえて、音響分野の専門企業の方をお招きし、吸音および遮音の基本的な考え方から、多孔質材料の吸音メカニズム、およびEV化に伴う音対策の変化についてご講演いただきます。また、材料の吸音率を従来と同サイズの音響管を用いて、より高周波帯域まで計測可能な手法について、工業技術センター職員が解説いたします。

多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

1 日 時 令和2年12月8日（火） 13:00～17:00

2 開催方法 「Zoom」によるWEB聴講

3 開催次第

13:00～13:05

開会あいさつ

13:05～15:45（途中休憩10分を含む）

講演：「多孔質材料の吸遮音メカニズム」

講師：日本音響エンジニアリング株式会社 中川 博 氏

内容：最初に自社の紹介を行い、吸音および遮音の基本的な考え方を説明します。その後、多孔質材料の吸音メカニズムを紹介し、最後に、簡単ですが近年のEV化に伴う音対策の変化について説明します。

15:45～15:55

休憩

（次ページに続きます）

15:45～16:30

講演：「8マイクロホン法による広帯域垂直入射吸音率測定」

講師：岡山県工業技術センター

応用技術部 計測制御科 眞田 明 専門研究員

内容：垂直入射吸音率測定には、音響管を用いて2本のマイクロホンの伝達関数を計測する方法が広く普及しています。しかし、この方法は、高い周波数まで計測するには細い管を用いる必要があります。我々は、8つのマイクロホンを用いることにより、従来の約3倍の高周波数まで計測可能な方法を提案しました。有効性の検討結果を紹介します。

16:30～17:00

自由討論

17:00 閉会

4 定員 100名

(申し込み者には、後日、参加方法をメールにてお知らせします。)

5 参加費 無料

6 申込方法 下記申込先まで、メールまたはFAX(様式自由)にてお申し込みください。先着順にて受け付け、定員に達し次第、締め切らせていただきます。件名を「音響・振動技術セミナー参加」と記載し、本文に①企業名(団体名)、②所属名、③役職名、④参加者氏名、⑤所在地、⑥連絡先の電話番号、⑦E-mailアドレスを明記してください。

7 申込締切 令和2年12月1日(火)

8 注意事項 本セミナーについて、許可無く無断で複製、編集、配信、レンタル等しないでください。

9 申込・問合せ先

岡山県工業技術センター 応用技術部計測制御科 担当：辻、眞田

TEL：086-286-9600

FAX：086-286-9630

E-mail：yoshio_tsuji@pref.okayama.lg.jp